

新聞読みまとめ合戦

本プログラムのねらい

- ◎昔の新聞（社会面や子育てに関する新聞記事）を読むことを通して、現在の子育て環境について考え合うことができる。
- 新聞を読むことの意味について考える機会を持つ。

期待される効果

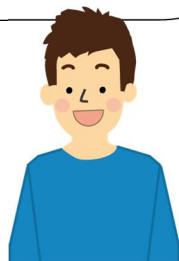
子育て環境について考えることが少なかった保護者が、**子育てについて新たな視点で考えよう**とすることができる。

活動の様子

選んだ新聞記事についての感想を、グループごとに発表し合います。

- ※保護者が子供の頃の新聞記事を用意すると盛り上がる。
- ※新聞記事は、図書館に置いてあるものを使うとよい。

この新聞記事は、まさに自分が生まれた年のものだ。ずいぶん子育て環境は変わったなあ。



他のグループが見つけた記事は、昔のものなのに、全く古さを感じないわ。保護者が子供を心配するのは、いつの時代も同じね。



【準備物等】

- 新聞紙
- ※参加者数分
- タイマー

主な流れ

- 1 主催者が準備した新聞紙（新聞記事）を各自読み合う。
※会の目的に応じて、新聞紙（新聞記事）を同一のものにしなくてもよい。
- 2 参加者が気になる記事を一つ選ぶ。
※進行役は、驚いた記事や、考えさせられた記事を選ばせる際に、グループで1つに絞ることも予告しておく。
- 3 グループで最も印象的な記事を一つに絞り、全体の場で選んだ理由とともに記事を紹介し合い、感想を交流する。
※時間があれば、「エンディングプログラム」と組み合わせ、全体の振り返りをする。

運営上の留意点

事前に参加者の年代に合わせた新聞記事を収集しましょう。

原則として、どのような新聞紙（新聞記事）を選んでも構いませんが、政治色や宗教色が強くなるような記事は避け、話題が子育てや家庭教育に集中するような記事を選ぶようにしましょう。